

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 20 ~ 19 : 20)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 小栗・小林・東海林・宝本・米澤・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	1人	8人

前回の改善計画
利用者、家族との関わりを毎日の終礼 (申し送り) 時に職員一人ひとりが振り返り、良かった所や注意すべき事などを申し送り情報交換に努めケース記録や連絡ノート、サービス計画書の確認も行い情報の共有をする。
前回の改善計画に対する取組み結果
朝礼や終礼時に申し送りを行っている。利用者の事前情報やサービス計画書を回覧し情報の共有に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	7	0	1	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	6	0	1	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	4	0	1	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	3	1	1	8

できている点
利用前に情報収集を行い、その情報の共有も含め行えている。朝礼や終礼を行い、その日の申し送りや利用者の日々の変化について情報を出し合い共有を行っている。

できていない点
利用者との関わりは持っているが、家族との関わりが不十分な事やサービス計画書が把握しきれていない事、職員一人ひとりが振り返り情報共有で伝えきれていないことがある。

次回までの具体的な改善計画
終礼時に各利用者について振り返りを行い、利用中の様子・発言・注意する事などの情報を出し合う。その情報を記録、共有し支援に繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 20～19 : 20)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 小栗・小林・東海林・宝本・米澤・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	5人	1人	8人

前回の改善計画
日々の関わりかの中から、利用者の「～したい思い」を少しでも見つけられるよう関わりの中で利用者が喜んだり意欲が見られたりした場面をどんな些細なことでも書けるノートを作成し、それをサービス計画書や日々の支援に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
ノートの作成ができておらず、サービス計画書や日々の支援に繋がれていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	3	4	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	3	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	5	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	2	0	8

できている点
日々の関わりで職員それぞれが気づいたことを、職員間で共有をして次に繋がる対応に活かしている。

できていない点
本人からの「～したい」という思いを意欲的に見つけられていない。

次回までの具体的な改善計画
本人の「～したい」という思いを日々の関わりから見つけ出し、その思いを実現できるように個別対応の支援を行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 20～19 : 20)

3. 日常生活の支援

メンバー 小栗・小林・東海林・宝本・米澤・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画
日々の終礼時にその日の利用者様との関わりの振り返りを行い、利用者の状態の把握をする。意識してコミュニケーションをすることで利用者の以前の暮らしなど生活歴の把握に努め連絡ノート、ケース入力し職員間で情報共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果
各職員がコミュニケーションを通して利用者の暮らしの把握に努めていた。またその情報を日々の終礼で申し送り情報の共有していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	2	2	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	5	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	4	3	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	5	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	6	0	0	8

できている点
利用者の以前の生活は記録を通して把握している。関わりで気づいたことは職員間で共有し話し合いを行い、状況に合わせた支援を行っている。

できていない点
以前の暮らし方については多く把握できていなかったり、本人の声にならない声を言語化出来ていなかったりしている。

次回までの具体的な改善計画
利用者の現在や以前の生活を把握するために日々の記録の充実やアセスメントツール (センター方式) を使用していく。また家族にも協力して頂きより多くの情報を得ていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 20～19 : 20)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 小栗・小林・東海林・宝本・米澤・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	2 人	2 人	8 人

前回の改善計画
地域との関わりに対し職員内であまり接点がない職員もいるので、全職員が地域と関われるように、地域行事への参加をより積極的に行なう。連絡帳や送迎時など家族との関わりの機会を増やし利用者の自宅での様子の把握に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
職員により地域との関わりが持てていない職員もいた。家族との関わりも、最低限の関わりしかできていない事が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	1	1	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	3	1	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	4	2	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	4	2	8

できている点
本人の生活スタイルや人間関係は記録やケアマネージャーに聞くなどして把握している。在宅での生活の様子は家族に聞き把握に努めている。

できていない点
職員により、家族との関わりや地域との関わりに差が出てしまっており、それを補うような情報の共有も十分に行えていない。

次回までの具体的な改善計画
利用者の住む地域の人と顔なじみになれるよう日々の挨拶から関係を作っていく、日々の様子や少しの変化でも情報がもらえるようにしていく。 送迎時に家族とその日あった出来事や自宅での様子などの情報交換を行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 20～19 : 20)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 小栗・小林・東海林・宝本・米澤・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	2人	2人	8人

前回の改善計画	急な泊まりにもスムーズに対応できるよう、泊りが発生した際に夜勤対応する職員をあらかじめわかるように勤務表に明記する。
前回の改善計画に対する取組み結果	勤務表に急な泊まりの時の夜勤対応を明記できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	3	4	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	4	0	1	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	4	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	5	0	0	8

できている点	要望や状態に合わせ、急な泊まりや訪問の追加、電話連絡を行っている。
--------	-----------------------------------

できていない点	勤務状況により、急な泊まりができない事もある。 地域の資源を使つての支援ができていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	地域の資源や情報や書類をまとめ提示できるように整理する。その情報を必要に応じて利用者支援に活用していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 20～19 : 20)

6. 連携・協働

メンバー 小栗・小林・東海林・宝本・米澤・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	4 人	2 人	8 人

前回の改善計画
自治会、地域包括支援センターとの会議や地域運営推進会議などに管理者、ケアマネージャーだけでなく、他の職員も出席し、情報収集や地域交流をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
自治会、地域包括支援センターとの会議や地域運営推進会議などに管理者、ケアマネージャーしか出られていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	3	4	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	2	5	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	4	1	2	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	2	1	2	8

できている点
ボランティアや利用者の家族や知人が事業所に来てくれている。自治体などの会議に管理者やケアマネージャーが参加している。

できていない点
自治体や地域の関係機関の関わりが少なく、関わっていたとしても管理者やケアマネージャーが中心となってしまう。

次回までの具体的な改善計画
地域の活動やイベントに多くの職員が関われるようにし地域交流をしていく。 その他のサービス機関との会議を行いその内容を職員全体で周知していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 20～19 : 20)

7. 運営

メンバー 小栗・小林・東海林・宝本・米澤・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	0人	1人	8人

前回の改善計画
利用者、家族からの意見や苦情があった際は、ケース記録への記入、苦情台帳への記入をし、その内容、対応を全職員が把握できるように連絡ノート、申し送りの活用を徹底し情報の共有に努める。全職員が臆せず意見を発言できるように、日々の職員同士のコミュニケーションを積極的に行い、会議の雰囲気作りに役立てていく。地域との協働行事への参加、担当など全職員が関われる体制作りをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
利用者、家族から意見や苦情があった際は、記録し情報の共有を行っている。 職員の意見が言いやすいように、日々のコミュニケーションや会議の雰囲気作りを意識して行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	1	4	0	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	1	1	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	2	1	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1	5	1	8

できている点
意見や苦情については都度、情報共有して改善に努めている。

できていない点
あまり地域との協働した取組みを行えていない。 事業所のあり方について、活発な意見の交換ができていない。

次回までの具体的な改善計画
地域との関わりを多く持ち意見を言っただけの関係を作っていく。また、協働した取組みを一つでも多く行なえるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 20～19 : 20)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小栗・小林・東海林・宝本・米澤・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	4 人	3 人	1 人	8 人

前回の改善計画
個々の職員が興味のある研修に参加できるように勤務表作りの工夫をしていく。取り組んでいるリスクマネジメントの把握が出来ていないことがある。
前回の改善計画に対する取組み結果
個々の職員が興味のある研修に参加できるように勤務表作りに工夫をしている。 リスクマネジメント委員会を通して把握できる環境を作っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	5	1	1	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	0	5	2	8
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	3	4	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	6	0	2	8

できている点
職場内の研修や地域の連絡会に参加できている。 リスクマネジメントは、「ひやりはっと」やそれぞれが小さな気づきでも記入できる「気づきノート」を作成し取り組んでいる。

できていない点
職場外の研修に参加できていない。 地域の連絡会に参加できている職員とできていない職員がいる。 リスクマネジメントの取り組みをできていることもあるが、継続性に欠くこともある。

次回までの具体的な改善計画
リスクマネジメントを理解し取り組めるように研修などを行い質の向上を目指す。 それぞれの職員がスキルアップできるように興味のある研修に参加できる環境を整えていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 20～19 : 20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 小栗・小林・東海林・宝本・米澤・藤本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画
トイレ誘導時の声かけや利用者の個人的な話など、声をかけている場面や声の大きさに再度注意する。フロア会議、終礼時など利用者の介助方法、プライバシーは守れているか、行動を抑制するような声かけはしていないかなどを定期的に振り返り確認を行なう。
前回の改善計画に対する取組み結果
終礼時にプライバシーが守れているかのチェック項目の読み上げを行い、日々意識づけを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	3	5	0	0	8
②	虐待は行われていない	5	3	0	0	8
③	プライバシーが守られている	1	7	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	2	4	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	4	0	0	8

できている点
日々の関わりで、声かけや介助方法を本人にとって適切かを意識して行っている。 終礼時にチェック項目で確認を行っている。

できていない点
介護者本位の介助になっていないかの話し合いの場を設けておらず、利用者にとってどうなのかの声を聞けていない。

次回までの具体的な改善計画
適切な介護が行なえているかサービスの満足度を知るために利用者に向けたアンケートを実施しサービスの質を見直していく。